

協力隊がゆく

こんにちは。フリーミッション型地域おこし協力隊員の片山智恵です。最近暑くなり、日焼けが気になる時期になってきました。熱中症にも要注意ですね。



かたやま ちえ 隊員
片山 智恵

退治桃太郎トマト」を知ってもらい、また、食品ロスについても考えてもらえらるきつかけになったらと思っております。

さて、私が現在、高梁市の中の特産品を目指して開発中のトマトクラフトコーラについてお知らせします。トマトクラフトコーラを作ってみようと思ったのは、私が農家さんのお手伝いをしていて、廃棄されるトマトを見たとくです。同じ時間、同じ愛情をかけて育てられたのに、傷や大きさなどの理由で廃棄されてしまうトマトをクラフトコーラに使用できればと考えたのです。このトマトクラフトコーラから、原材料である市の特産品「鬼



成羽本丁夜市で販売しました

重ね、試飲会を行ってきたなかで、「おいしい」、「トマトの香りがする」などができました。今後は、鬼退治桃太郎トマトのことや、食品ロスを減らしていく取り組みのことを皆さんに知っていただく方法も考えていきます。

商品化したトマトクラフトコーラは10月10日の販売開始を目指して、瓶詰め加工やラベルデザインについての準備を進めています。直近では、9月23日(土)の地頭夜市(川上町地頭)でブース販売をしますので、ぜひお立ち寄りください。



市長室から「こんにちは」

石の風ぐるまの縁で友好都市となつている高知県四万十町と熊本県山鹿市および高梁市が、四万十町で4年ぶりに顔を合わせました。近年激甚化している大雨や大型地震などの自然災害への対応や可能な連携について協議を行ったほか、今後のさまざまな交流の方法について活発な意見交換をしました。四万十町の中尾博憲町長のご提案により、子どもたちの交流を開始すること、また、首長同士もテーマを決めて交流を深

めていくことを確認しました。

さて、その交流事業での移動中、四万十川に沿う国道381号を旧十和村にある施設へ向かって車で走つてるとき、並行するJR予土線の十川駅の手前で、一瞬目を疑うものがありました。国道に表示してある駅への標識が「国鉄 十川駅」となっていたからです。国鉄からJRに移行したのは36年前。びっくりしましたし、次はぜひ予土線の列車に乗り込みたいと思いました。

近藤隆則

公民館へ行こう!

宇治公民館

「よっしゃあ!」「ナイスショット!」大きな歓声が宇治の郷に響きわたります。町民グラウンドゴルフ大会は参加者が急増し大盛り上がり。高齢者の熟練の技が飛び出すと拍手やハイタッチで祝うなど、和気あいあいと楽しくプレーしています。

宇治町では、健康で笑顔あふれる地域を目指し、さまざまな公民館講座やまちづくり事業に励んでいます。公共トイレを住民が交代で毎日清掃を行っており清潔さを保っているほか、クリーン作戦やフラワーロードの花植え、桜の森公園の草刈りなど、ボランティア活動も盛んです。

宇治公民館 ☎ 29-2001



大場基成 館長

